

所属	人間社会学部・公共社会学科	職名	講師	氏名	永田 瞬
----	---------------	----	----	----	------

## 1. 教員紹介・主な研究分野

2002年中央大学経済学部卒業。2009年一橋大学大学院経済学研究科博士課程修了。博士（経済学）の学位を取得。一橋大学大学院経済学研究科特任講師、法政大学大原社会問題研究所兼任研究員などを経て、2010年4月に本学着任。専門は労働経済論、産業経済論、社会政策論です。これまでは①日本の経営、日本の生産システムとして注目されてきたトヨタ生産システムの性格規定、②増大する非正規労働者の労働条件格差を是正する政策課題の検討を行ってきました。現在は、①社会保障制度の確立と税制改革の制度的枠組みの検証、②繊維産業を事例に地域中小企業が雇用創出に果たす役割の検証を進めています。

## 2. 研究業績

### ①最近の著書・論文

<著書>

永田 瞬「現代の労働賃金」松石勝彦編著『現代の経済学入門』同成社、2010年4月、219-258。

<論文>

永田 瞬「産業集積の変容と産地内ネットワーク—児島地区ジーンズ産業の事例」労働運動総合研究所編『労働総研クォーターリー』No. 85、2012年1月、46-54。

永田 瞬「繊維産業からみる地域経済発展の可能性—岡山県の事例を中心に」『福岡県立大学人間社会学部紀要』20巻1号、2011年7月、43-60。

永田 瞬「岡山県の学生服生産—A社の事例」法政大学大原社会問題研究所編『持続可能な地域における社会政策の策定に向けた事例研究』2011年7月、15-22。

永田 瞬「繊維産業の現地生産化と地域経済—岡山県の事例を手がかりに」法政大学政策科学研究科編『政策科学論集』第8号、2011年3月、55-69。

永田 瞬「労働市場改革と均等待遇—新自由主義派とジェンダー派の議論をめぐって」『福岡県立大学人間社会学部紀要』19巻1号、2010年7月、19-36。

永田 瞬「中心市街地活性化とまちづくり—岡山県倉敷商工会議所の事例を中心に—」法政大学サステナビリティ研究教育機構編『持続可能な地域における社会政策のあり方』2010年2月、3-18。

永田 瞬「非正規労働と労働者保護—均等待遇政策の検討」経済理論学会編『季刊 経済理論』46巻2号、2009年7月、58-69。

永田 瞬「日本企業の経営戦略の変化と非正規労働者—労働問題の政治経済学」博士（経済学）学位論文、一橋大学、2009年3月、1-117。

永田 瞬「新・『日本的経営』の下での『過労』と『貧困』」法政大学言語・文化センター編『言語と文化』第6号、2009年1月、155-174。

### ②その他最近の業績

<口頭発表>

永田 瞬「児島繊維産業の現状と課題—ジーンズ製品を中心に」社会政策学会第123回全国大会、2011年10月9日、京都大学。

永田 瞬「児島繊維産業の現状と課題—中小企業におけるコーディネート機能に着目して」現代福祉国家研究会、2011年9月11日、一橋大学。

永田 瞬「繊維産業からみた地域経済再生の課題」地域活性学会第3回研究大会、2011年7月16日、獨協大学。

永田 瞬「労働再規制—日韓比較の視点からへのコメント（労働組合部会・産業労働部会）」社会政策学会第122回全国大会2011年5月21日、明治学院大学。

永田 瞬「EUの均等待遇政策—日本の新自由主義との対抗軸の視点から」労働運動総合研究所、賃金・最低賃金部会報告、2009年12月2日、全労連会館。

永田 瞬「EUの均等待遇政策—日本の新自由主義との対抗軸の視点から」法政大学大原社会

問題研究所月例研究会、2009年11月25日、法政大学。

永田 瞬「非正規労働と労働条件保護」法政大学大原社会問題研究所月例研究会、2008年6月25日、法政大学。

<書評・事典執筆>

永田 瞬「若年者雇用問題」労務理論学会編『経営労務事典』晃洋書房、2011年6月、68-69。

永田 瞬「鉄鋼業・造船重機産業」法政大学大原社会問題研究所編『日本労働年鑑 第81集』旬報社、2011年6月、188-191。

永田 瞬「新しい公共」法政大学大原社会問題研究所編『社会労働大事典』旬報社、2011年2月、21。

永田 瞬「鉄鋼業・造船重機産業」法政大学大原社会問題研究所編『日本労働年鑑 第80集』旬報社、2010年6月、187-190。

永田 瞬「鉄鋼業・造船重機産業」法政大学大原社会問題研究所編『日本労働年鑑 第79集』旬報社、2009年6月、187-190。

永田 瞬「書評と紹介：大沢真知子著『ワークライフシナジー 生活と仕事の<相互作用>が変える企業社会』『大原社会問題研究所雑誌』No. 604、2009年2月、57-60。

### ③過去の主要業績

永田 瞬「鉄鋼業・造船重機産業」法政大学大原社会問題研究所編『日本労働年鑑 第78集』旬報社、2008年6月、175-177。

永田 瞬「格差社会の構造に関する一考察—雇用の格差をめぐって」一橋研究編集委員会編『一橋研究』32巻4号、2008年1月、57-71。

永田 瞬「非正規雇用の拡大とその問題点—労働基準の切り下げに関する一考察」一橋研究編集委員会編『一橋研究』32巻2号、2007年7月、33-48。

永田 瞬「トヨタ生産システムは構想と実行の『再結合』か？」経済理論学会編『季刊 経済理論』43巻2号、2006年7月、47-57。

### 3. 外部研究資金

・文科省科研費補助金基盤研究C 475万円、研究分担者、2011年4月～2014年3月（研究代表者 相田利雄・法政大学社会学部教授）。

・福岡県立大学研究奨励交付金 45.4万円、研究代表者、2011年4月～2012年3月。

### 5. 所属学会

社会政策学会、経済理論学会、労務理論学会、経済統計学会、地域活性学会 各会員

### 6. 担当授業科目

経済学A・2単位・1年・前期、経済学B・2単位・1年・後期、労働経済論A・2単位・2年・前期、労働経済論B・2単位・2年・後期、社会保障論Ⅰ・2単位・2年・前期、社会保障論Ⅱ・2単位・2年・後期、教養演習・1年・1単位・前期、国際共生研究Ⅰ・1単位・前期、国際共生研究Ⅱ・1単位・後期、公共社会学研究Ⅰ・3年・前期、公共社会学研究Ⅱ・3年・後期、日本事情A・留学生・後期（15コマ中2コマ担当）

### 7. 社会貢献活動

福岡県田川広域連携プロジェクト推進会議 専門委員（2011年4月～）。

### 8. 学外講義・講演

田川法人会講師（2011年11月田川市民会館）

### 9. 附属研究所の活動等

生涯福祉研究センター兼任研究員。